

令和 6 年 5 月 29 日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称…地域密着型介護老人福祉施設 ゆうなぎホーム

サービス種類…地域密着型介護老人福祉施設

会議開催日…令和 6 年 5 月 29 日

開催場所…ゆうなぎホーム交流ホール

出席者

事業所	3 人	利用者	人
利用者家族	1 人	地域代表者	2 人
松江市職員	0 人	包括支援センター	1 人
知見を有する者	人	その他 ()	人

施設長挨拶

- ・新たな年度となり、今年度もよろしくお願いいたします。野波の拠点としてもコロナ禍で中止となっている認知症カフェの開催等活動について模索している状態である。地元の施設として盛り上げていただけるようご協力お願いいたします。

議事

① 運営状況について（R 5 年 12 月 31 日現在）

- ・入居者数 27 名（男性 3 名・女性 24 名）
- ・平均介護度 3.7
- ・平均年齢 90.6 歳（男性最高年齢 90 歳 女性最高年齢 102 歳）
- ・空室状況 3 室
- ・入退去状況 令和 5 年度の状況
入居 11 名 退居 11 名

② 事業所からのお知らせ

- ・ご家族様へのアンケート結果について
- ・ホームの風景
 - 花見
 - 花まつり
 - ひなたぼっこ
 - 種まき
 - 母の日
 - 誕生会
 - 消防設備研修
 - 高齢者虐待研修会

③ サービス運営に関する意見・要望について

<地域>

- ・包括支援センターさんとはどのようなことをされているのか

<包括>

- ・介護保険をはじめとした地域での困りごとを相談していただく窓口である。

<施設>

- ・現在施設の裏側で土砂災害対策で砂防ダムを造るための工事が始まっている。まずは工事の為の道路を作っている状況

<家族>

- ・いずれにせよ土砂災害などの心配が少しでも減ることは安心できる。

<地域>

- ・虐待というのはまわりでもあるものなのか

<施設>

- ・あるものと認識している。虐待の種類もたくさんある。施設としては個々の施設からは絶対に出さない気持ちで取り組んでいる。研修を通して職員個人の認識であったり、職場としての環境作りを行っている。

<家族>

- ・家で介護をしていると大変なことがたくさんある。腹が立つこともある。施設の職員さんは大変な思いをしていると思う。

<包括>

- ・在宅でもいろいろなケースがある。

<地域>

- ・周りから見れば言葉遣いであつたり態度がひどいと見えても、昔からの夫婦の関係性がそうであり、本人が気が付かないこともあるといった難しい面もある。

家族が急に体調を崩し、介護が必要な状態になった時に、経験していない家族はどうしていいかわからない。困ったときには相談させてほしい。

<家族>

- ・面会をもう少し自由にできないものか。

<施設>

- ・まだ、現状の時間、人数、場所の制限は継続させていただきたい。検討は行っているところである。

次回 令和6年7月31日14:00～予定

※事業所確認欄

☐活動報告についての評価を受けることができたか。

☐

□要望・助言等受ける機会を設けたか。	○
--------------------	---